

## 第2回予防接種部会で、喫緊の課題以外の項目について

### 各委員から頂いた主なご意見

- 予防接種法の行政不服審査については、行政訴訟法改正に対応できていないので見直す必要があるのではないか。  
(櫻井委員)
- 法定接種以外の予防接種への自治体独自の助成について、その実態を把握し今後の議論の参考にしてはどうか。  
(澁谷委員)
- 予防接種の副反応に関して、情報公開と個人のプライバシーの関係について、諸外国における対応状況を比較してみてもどうか。また、予防接種における健康被害について、研究者による評価が速やかにできるよう、その元となるデータの開示方法等についても検討が必要ではないか。  
(黒岩委員)
- 予防接種法の対象となっていない疾病についても、その発生状況がわかるような仕組みが必要ではないか。また、現在は患者数しか得られないが、予後や合併症などの情報も必要である。  
(岡部委員)
- 小児科の現場の負担を軽減する意味でも、母親の教育や、学校教育を通じて予防接種の重要性について情報を提供していくべき。  
(飯沼委員)
- 一方通行の情報提供だけでなく、接種を受ける側の納得が得られるようなリスクコミュニケーションを図っていくべきである。  
(澁谷委員)